

第2期データヘルス計画について

医療費分析による現状と課題

医科・調剤レセプト(平成28年3月から29年2月)607,599件、
特定健診受診者13,217人を分析

- 加入者の年齢構成が高い
- 医療費は年間約120億円(患者一人当たり49,606円)
- 悪性新生物、腎不全、高血圧性疾患の順に高い

健康課題

高齢者人口が増加し、医療費が増大する中、
健(検)診率の向上、生活習慣病の発症・重症化予防が重要

計画の基本的考え方

【目的】

- ◆健康増進(健康寿命の延伸)
- ◆医療費の適正化

【取組の方向性】

- 1 生活習慣病の早期発見
- 2 生活習慣病の重症化予防
- 3 医療機関への早期受診・適正受診

【計画期間】

平成30年度～35年度

保健事業・目標設定

保健事業	目標
1 特定健康診査受診勧奨	送付後受診率:20%
2 がん検診	受診率:胃がん10% 肺がん10% 大腸がん30% 子宮頸がん25% 乳がん25%
3 健診異常値放置者受診勧奨	勧奨後受診者率:20%
4 特定保健指導	実施率:60% メタボ・メタボ予備群該当者減少率25%
5 糖尿病重症化予防	人工透析移行者0人 HbA1c 0.2ポイント削減
6 多受診者指導(受診行動適正化指導)	指導後受診行動適正化率100%
7 ジェネリック医薬品差額通知	使用割合80%以上

関連計画と整合

- ・健康日本21(国)
- ・東京都医療費適正化計画
- ・こだいら健康増進プラン
- ・特定健康診査等実施計画

評価方法

- PDCAサイクルに基づき実施
- 国保連合会の保健事業支援・評価委員会、医師会からの助言を反映

必要に応じて見直し